

第 32 回 高知県四万十川流域保全振興委員会（会議録概要版）	
日 時	令和 7 年 7 月 7 日（月） 10:30 から 12:00
場 所	高知県保健衛生総合庁舎 1 階大会議室
出 席	出席者名簿のとおり
議 題	（１）河川環境保全部会の活動について（報告） （２）四万十川条例に係る令和 9 年度目標指標について（審議）
配布資料	別添参照

（開会）

- ・委員 13 名のうち 11 名が出席。過半数の委員出席により、委員会の成立を確認
- ・「審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき議事概要をＨＰで公開する旨報告
- ・運営規程第 4 条に基づく専門委員として、山下慎吾氏の出席を承認
- ・運営規程第 6 条に基づく会議録署名人として、石川委員、平塚委員を指名

【議題】（１）河川環境保全部会の活動について（報告）

事務局：資料「報告事項」により説明。

〈主な意見等〉

委 員：四万十川の現地視察に参加して、川の状況が良くないと感じた。今後試験施工等に着手される際には、きちんとモニタリング調査を行うことが重要。

専門委員：四万十川の県管理区間ではどのような基礎データを持っているのか。

県河川課：経年的・定期的な縦断測量や横断測量のデータは無く、国土地理院のデモデータや森林関係の点群データを活用している。

会 長：置き土について、シミュレーションはしているか。置き土による治水上の不安の声もあると聞くが、住民にお示しできるか。

委 員：シミュレーションは費用と労力の面で実施が難しいため、漁協等関係者との協働でのモニタリングに重点を置きたい。

県河川課：置き土により、どれくらい水位が上昇するのか、既存データで簡易的な計算を行う予定。

専門委員：モニタリング調査はＢＡＣＩ（ビフォー、アフター、コントロール、インパクト）を比較しながら行う必要がある。

委 員：国直轄区間に比べて予算がないため、横断測量に類する方法で土木部に工夫していただいて、目的を絞って取り組んでいる。

委 員：津賀ダム下流は上流からの土砂供給がなく河床が汚れている。

専門委員：他の事業で収集したデータなどをうまく集積して、流域全体で参考となるデ

ータを整理する必要がある。

会 長：予算など制約がある中で苦労はあると思うが、効率的かつ効果的な方法を議論して進めていただきたい。

【議題】（２）四万十川条例に係る令和９年度目標指標について（審議）

事務局：資料「審議事項」により説明。

〈主な意見等〉

委 員：自治体によって取組に温度差があると感じているため、今後の会議などのなかで、どのように向き合っていけるのかを考えていきたい。

委 員：重点取組項目にゴミに関する指標が２つ提案されているが、外来種に関する指標などを入れてはどうか。

委 員：確かに、２つがゴミに関する指標だが、ゴミの排出状況は誰にでも関係する指標であり、自分事として取り組めるため残すことで良いのではないかな。

専門委員：外来種の把握も含めた種の構成を把握することは大切で、現在は環境DNAの技術を使えばデータがとれるため、活用すると良い。

委 員：アクションの部分を四万十川財団に頼りすぎているように感じる。市町や漁協も一緒になって実行していかなければ改善しない。

委 員：重点取組項目、目標指標項目、推移把握項目の決め方・考え方を教えていただきたい。

事務局：現状目標値が設定されているものに加えて、取組内容や取組主体を検討し、目標に向けて取り組めるものを目標指標項目として設定した。また、目標指標項目のうち住民も一体的に考え、取り組みやすく、成果が分かりやすいものを重点取組項目に設定した。推移把握項目はこれまで定点観測していた数値について引き続き把握していく。

委 員：重点取組項目のゴミの排出状況はアウトカムが最終アウトカムに近いと感じた。また、四万十川を背景にした、商品数や事業者数など外との繋がりを観測できる指標があると良いと感じた。

委 員：四万十川源流から下流までの宿泊施設などが連携して、すみずみツーリズムという取組を行っているが高齢化も進み、人数も減ってきている。

委 員：四万十川流域でも人口減少が進んでおり、観光部署との連携により地域にお金が落ちる仕組みを作っていかなないと、集落や文化財がなくなってしまう。

委 員：一斉清掃の目標値の設定は良いが、実際何人参加したかという情報は聞いたことがないため、情報発信にも力を入れると良い。

委 員：目標指標項目の混交林の面積について、水源林整備事務所が主体となる水源林造林事業も含まれるか。

事務局：現状は、水源林整備事務所の水源林の整備面積を混交林の面積として把握している。今後は、これ以外の混交林の面積の把握方法なども含めて森林部局と検討したい。

会 長：令和９年度までは提案のあった指標で取り組みながら、その間に本日ご意見のあった課題などを整理して議論していければと思う。今回、指標を大きく整理をすることになるので、次のタームに向けては具体的な施策をどう関連付けていくかを検討していければと思う。

(閉会)